

# わが家のアイドル



白樺 依都ちゃん(7カ月)  
産まれてきてくれてありがとう！



河野 結叶ちゃん(5カ月)  
いつまでも元気でいてね。



北村 龍馬ちゃん(3歳)  
明日花ちゃん(1カ月)  
たくさん一緒に遊ぼうね♪



荒井 望愛ちゃん(3歳)  
玲桜ちゃん(3カ月)  
姉弟仲良く元気いっぱい大きくなってね！

## みんなの広場



蔦村 朔ちゃん(6歳)  
咲胡ちゃん(4歳)  
湧ちゃん(1歳2カ月)  
毎日、ドキドキワクワク楽し  
いね♪



吉次 千綸ちゃん(4カ月)  
お兄ちゃんとすくすく元気に  
育ってね♡

宛先

584-8511  
常盤町1番1号  
富田林市役所都市魅力課  
住所・氏名(ふりがな)・電話番号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者と子どもの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、封書で左記の宛先まで応募してください。  
また、市ウェブサイトからもご応募いただけます。  
なお、今応募した場合、掲載は約4カ月後になります。



## 川柳

富柳会 山野 寿之選  
今月の宿題「糸」

秀句

鮮やかな手縫いの仕上げ糸切り歯

小金台

栗田 昌

《選評》糸尻を丸め針に頭の脂をちよつとつけて手が鮮やかにリズミカルに進み、縫い上げれば指で皺を伸ばし、仕上げは糸切り歯で糸を切る。昭和の情景ですね。今家庭にある糸と針は釘を付ける位しか出番がないのかな。

難手術最先端の針と糸

藤沢台

二宮 章子

もつれ糸ほぐしているは何時も母

甲田

清井 浩

平和には糸口一つ核放棄

錦ヶ丘町

松島 きよみ

刺し子には母の夜なべの匂いする

楠風台

西田 英子

手をつなぐ結ばれし糸今介護

北大伴町

大村 美智子

母の手は魔法の如く糸を編む

不動ヶ丘町

甲斐 美代子

目に見えぬ夫操る妻の糸

選者

吟

※11月号は「短歌」を掲載します(なお、応募は9月30日で締め切りました)。

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。12月号の「俳句」は10月31日(月)、令和5年1月号の「川柳」(宿題「祈る」)は11月30日(水)、2月号の「短歌」は12月31日(出までに応募)いずれも必着してください。宛先は上記をご覧ください。

# 連載サロン

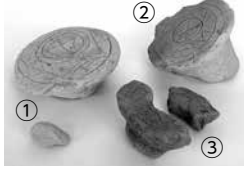
## きのこ形ハニワ発見？

埴輪はにわという何を連想しますか。円筒形のもの、味のある表情や姿をした人物や動物などの形を象つたもの、いろいろあるかと思えます。

喜志南遺跡（喜志町一丁目）の二カ所で昨年度行った発掘調査では、大量の埴輪が出土しました。

今回はその中から、最初の調査で出土した、ちよつと面白い形をした埴輪の破片を紹介します。

破片は直径14cm前後の円盤に筒状の胴部を貼り付けたもので、円盤の縁から3cm下でキュッとくびれています。全体的な形状は不明ですが、埴輪の上部は、きのこに似た形状になるようです。その頂部に着目すると、①椎茸のようなドーム状に膨らむもの、②エリンギのように平らなもの、③扁平なドーナツ状になりそうなものとのさまざまです。円盤部には円弧を連続して組み合わせた連弧文れんこもんが、どの破片にも線刻されています。



これら「きのこ形ハニワ」が一体何なのか、どれも同じ器種の埴輪になるのかどうか、実は全くわかっていません。ただ、全国的

## トポレ掘発財文化蔵埋

に出土例の少ない大刀形埴輪や太鼓形埴輪の可能性を秘めていて、大刀形なら飾り大刀の柄頭つかがしらを、太鼓形であれば太鼓の叩き面を表現していると思われます。破片の中には高槻市の塚原B41号墳の太鼓形埴輪のように、ドーム状になるものもありますが、それ以外は、類例がまだ見つかっていません。

円盤部に描かれた連弧文は、ぱつと見、古鏡の文様のよう。仮に破片の器種が全て違うものだとすると、この埴輪の担い手達が、埴輪を設置した古墳の意匠としてこの文様を使った可能性もありそうです。

調査では多くの円筒埴輪や朝顔形埴輪のほか、蓋きぬかざや盾たてや家形の形象埴輪も出土しました。これらは古市古墳群に多くの古墳が造られた、5世紀のものです。

しかし、埴輪片は全て鎌倉時代以降に谷を埋めた整地層から出土したもので、古墳に伴うものではありません。恐らく中世の新田開発で近くの古墳などを壊し、その土で整地したのでしょう。

古墳時代の喜志は古墳が点在し、今とは全く違う情景が広がっていたと思われます。その中の一つに「きのこ形ハニワ」を飾る古墳があったのかもしれない。

文化財課（内線432）

# 手話を覚えよう

本市では、平成31年1月より「富田林市手話言語条例」を施行し、手話は言語であるという認識に基づき、手話への理解促進、手話の普及、啓発を進めています。

耳の聞こえる人は、日本語や英語など「音声言語」でコミュニケーションを図りますが、耳が聞こえない、聞こえにくい人の中には手話をコミュニケーション言語としている人がいます。

手話は手指や体の動き、表情などを使ってコミュニケーションを図る「見る言語」です。手話を覚えて、コミュニケーションを図り、聴覚障がいへの理解を広めていきましょう。

### 日常で良く使う表現を学びましょう（パート4）

簡単な表現を覚えることで、お互い親近感が沸き、相互理解につながります。

今回は、「昨日」「今日」「明日」を紹介します。

自分から見て後ろが過去、前が未来となります。数字「2」で下記の①③を表現するとそれぞれ「明後日」、「一昨日」という意味になります。

### ●ワンポイント手話

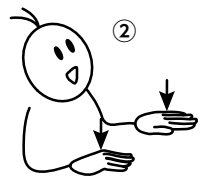
#### ①昨日

人差し指（数字の「1」を表現）を顔の横から後ろに動かす。〔1日過去を表現〕



#### ②今日

両手の手のひらを下に向けて2回軽くさげる。



ちなみに、この動きを1回だけに行くと「今」という意味になります。

#### ③明日

人差し指（数字の「1」を表現）を顔の横から前に動かす。〔1日未来を表現〕



障がい福祉課（内線192）